

農作物(水稻)共済関係

(引 受)

項目	組合員数	引受面積	引受収量	共済金額	徴収共済掛金 (A)	交付金 (B)	手持共済掛金 (A)+(B)
	人	a	kg	円	円	円	円
水 稻	(実) 20,685	2,627,322.0	-	18,288,624,732	20,852,705	19,094,095	39,946,800
内 訳	一筆方式	(実) 20,466	2,579,416.6	89,194,586	17,901,861,884	19,330,790	37,398,143
	品質方式	219	47,905.4	-	386,762,848	1,521,915	2,548,657

○ 前年対比：引受面積 99.8%

○ 引受概況：平成24年産の引受は26,273haで、前年より40haの減少となった。

要因としては、24年産米の生産数量目標が前年と比べ、540 t、100ha減少したものの、新規需要米等の作付増加により、40ha減少にとどまったことによるものである。

また引受方式別（戸数割合）では、一筆方式が全体の98.9%を占めており、品質方式では219戸の引受となった。

これは掛金率が高い品質方式が敬遠されたことや、農家単位の引受けとなる同方式では獣害等の局地的な被害に対応できないことから、一筆方式へ引受が移行した。

(被 害)

項目	被害組合員数	支払対象面積	共済減収量	生産金額減少額	共済金	$\frac{\text{共済金}}{\text{共済金額}}$	備 考
	人	a	kg	円	円	%	
水 稻	(実) 451	14,156.9	318,758	-	32,403,919	0.2	
内 訳	一筆方式	(実) 442	13,374.7	312,297	-	31,852,134	0.2
	品質方式	9	782.2	6,461	553,369	551,785	0.1

○ 被害概況：7月20日から21日にかけての集中豪雨や、9月11日の大雨による土砂・瓦礫流入が見られた。

また、県下全域の中山間地を中心にイノシシ・シカによる倒伏及び食害が発生したほか、一部地域において倒伏、病虫害が発生した。

(支 払)

項目	支払月日	実支払共済金	共 済 金 支 払 財 源					$\frac{\text{実支払共済金}}{\text{共済金}}$
			保険金	手持掛金 充 当 額	法定積立金 充 当 額	特別積立金 充 当 額	その他	
	平成 年 月 日	円	円	円	円	円	円	%
水 稻	24.12.20	32,403,919	0	32,403,919	0	0	0	100.0
内 訳	一筆方式	31,852,134	0	31,852,134	0	0	0	100.0
	品質方式	551,785	0	551,785	0	0	0	100.0